

建設業界ってどんな業界？

建設業、というと「きたない」「きつい」「キケン」という、いわゆる3K職場で男性の仕事場と思いがちです。でも今は、職場環境がどんどん良くなっていて、女性の参画も進んできている業界になっています。

少し大げさかもしれませんが、自分たちが作った学校や橋・道路などは形になって残り、後世まで語り継がれます。

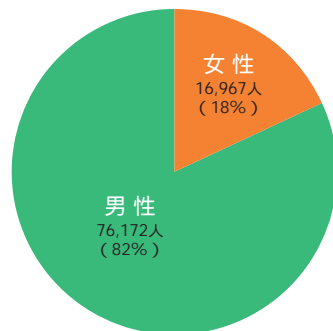
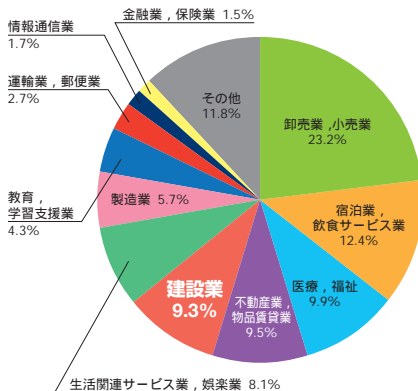
地震・洪水等の災害時には、いち早く現場に駆け付け復旧作業にあたる、という社会貢献もできるやりがいのある仕事でもあります。

建設業とは、「社会基盤を作る」重要な基幹産業なのです。

一方で、個人住宅の新築やリフォームといった一人ひとりの生活にとっても身近な仕事のほか、建物内の配管や電気設備の整備など、一見、外からは見えないけれど、実は皆さんの生活にとって欠かせない仕事も担っている、誰もが関わり深い業界でもあるのです。

次のページからそんな建設業が持つ、幅広い魅力を紹介していきます！

< 参考：横浜市の建設業に関するデータ >



市内事業所における建設業企業の割合

出典：平成26年経済センサス—基礎調査—

市内建設業における女性従業員割合

出典：平成26年経済センサス—基礎調査—

資 格手当がある！

A さん

職種 建築積算業務

勤続 入社9年目(業界歴15年目)

株式会社 渡辺組
公共工事中心の建築工事
中区南仲通3-31
74名(うち女性11名)
創業101年。この先も横浜市を
中心に良い建物を提供します！

私は新卒で仮設材リース会社に就職をしたことが建設業界への第一歩でした。

受注事務なので現場監督や職人さんからの電話対応でしたが、日々感じていた事は「わがまま！声が大きい！」と、あまり良い印象はなかったです。

その後数年働き、縁があって渡辺組へ入社し、建設業界へ戻りましたが、過去の印象とはまったく違いました。

わがまま⇒
工期が迫っているから何とかしなければならない
声が大きい⇒
音が聞こえづらい環境で電話をせざるを得ない
からなのだ、今は思います。

私は本社勤務なので今現場に出ることはありませんが、2級施工管理技士の資格を持っています。当社の場合、初めて受験する年は会社が学校へ通わせ

てくれるので、仕事が終わってから3時間/週3回学校へ通い、知識を身につけて試験に挑むことができました。

これから1級施工管理技士の資格取得という目標がありますが、資格を取得すると資格手当があるので、上を目指してチャレンジしながらモチベーションとスキルアップを重ねていきたいと思っています。



現 場はきついけど楽しい

B さん

職種 現場管理、他

勤続 入社10年目(業界歴15年目)

三沢電機株式会社
管、電気工事業
西区戸部町4-158
60名(うち女性4名)
総合設備業として電気・空調・
給排水設備工事をしています。

現場で周りの人たちと工程や技術的なことを擦り合わせ、協力し合って物を作り上げていくのはとても臨場感があります。

建築物は大きなものですが、そのひとつひとつが何人もの手がかかる手作りでもあります。



問題が起きたらその都度、機能や仕様や法規的なことを検討し、どうしたら上手く出来るかが正解かアイデアを出し合って仕上げていきます。皆でひとつの物を作り上げようという雰囲気があるので、きついこともありますが、現場は楽しいです。

仕

事の形が成果(建物)として残る

Cさん

職種

入社15年目まで施工管理、
その後営業事務

勤続

入社23年目
(業界歴23年目)



入社してすぐに現場への配属が決まり、いわゆる3Kといわれる男性社会の中で、知識も経験もない自分がやっていたけるのか不安はありましたが、周囲の

人たちの支えもあり、これまでの長い間、仕事を続けることができました。

現場で色々な経験を積み、責任のある仕事が増えてくると、それなりのプレッシャーと共にやりがいを感じられるようになり、仕事を楽しくなります。その反面、仕事の拘束時間が長く、休みが取れなかつたり、体力的にきついこともあります。

ただ、一つの現場をやり終えたとき、自分の携わった仕事が成果物＝建物として残り、仕事の依頼人である施主に満足してもらえたときには、それまでの苦労が報われ、自分自身への自信にもつながります。

感動ややりがいをダイレクトに感じられ、仕事有形になることは、この仕事の魅力の一つだと思います。

工藤建設株式会社
総合建設業、建物総合管理業、
不動産業、介護事業
青葉区新石川4-33-10
172名(うち女性22名)
介護部門除く
公共事業から民間まで豊富な実績を有する創業50年の上場企業

社

社会インフラを担う企業!!

Dさん

職種

事務職

勤続

入社25年目(業界歴25年目)

私は総務部に所属し、主に労務の業務に携わっています。業務内容は、従業員の労務管理、給与計算、福利厚生、社会保険申請、新入社員教育等を行っています。休日出勤がほとんど無く、プライベートな時間をしっかりとれるのも魅力です。

常に法令遵守を意識し、社内制度の変更や職場環境の整備等の企画や提案等を行わなければならないので、現場とは少し違う苦労がありますが、従業員から『職場環境が向上した』とか『ありがとう』の言葉を頂いたりするときは、やりがいを感じます。反対に改善要望があるときは、もっと努力しなければ…と感じます。現場の声を聞き、従業員が働きやすい職場をつくる事が総務部の業務です。

写真は、弊社の若手社員(後輩)と電力会社の変電施設です。弊社の魅力は、社会のライフラインを支える事業で、人々の生活に欠かせない電気をお客様に安定供給することを使命としていることです。強い責任感のもと、安全第一で、お客さまにとって『安心』と『信頼』のできるサービスを提供しています。

東電同窓電気株式会社
電気工事業・電気通信工事業・
舗装工事業・土木工事業
西区桜木町7-40-3
289名(うち女性6名)
信頼性の高い総合電気設備工事を提供しています。



転

勤の心配をせずに働ける女性に 嬉しい就業スタイル!

株式会社 小俣組
 建築一式工事業、土木一式工事業、その他（不動産事業、老人福祉・介護事業）
 南区新川町5-28
 103名（うち女性13名）
 介護部門除く
 大正11年の創業から95年！介護事業も展開する横浜の建設会社

E さん

職種

積算（設計図等から材料や数量を算出し工事費を見積もる事）

勤続

入社3年目
（業界歴8年目）

私が職場を決めた理由は2つ。

1つは引越しを伴う転勤がない事！なぜなら、子育てや親の介護を想定した際、親や旧友の側で働ける事はメリットだと考えたため。2つ目は面接で部門長とお会いした折にそのお人柄に大きな信頼を置けた事！前職の大企業では季節変化の如く上司も同僚も部下も良くも悪くも入れ替わりました。それはそれで良い経験でしたが、信頼できる上司に出逢えたならば、その下で働き続けられる事は幸せな事だと考えるようになりました。

このように経験や知識を無にせず、最終的に自分に合う職場に就けた事は、大中小多種多様な企業が混在する建設業界を選んだ恩典だと思います。

中小企業である現場のメリットは人間関係がア

ットホームである

点。デメリットは女性社員への理解や制度が大企業に劣っている点。ゆえに、今の私の目標は会社の女性雇用制度の向上に尽力する事。これは大企業のような部門間の厚い壁が存在しない当社の魅力でもあります。就活中は職種や会社規模に気を取られやすいですが、就業スタイルについて考える事も家庭の影響を受けやすい女性ならば特に重要だと思います。



思

い描いたものがカタチになる感動。

大洋建設株式会社
 建築一式工事業
 戸塚区戸塚町157
 126名（うち女性14名）
 公共施設から個人住宅までさまざまな建物を築く総合建設会社

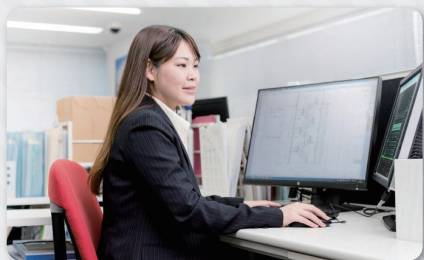
F さん

職種

設計

勤続

入社7年目（業界歴7年目）



私は入社以来、設計プロポーザル部に所属しています。

設計とは0（ゼロ）から無限に広がる計画を考え、創り出す仕事です。お客様の創りたいものをまっさらな紙に描いていきます。その中にはお客様の想い・設計者の意図が盛り込まれて

いきます。プランだけでなく、詳細なデザインまで作り込んでいくことは簡単ではありません。でもお客様と話し合い、施工者と協力し、紙に描かれた線が建物として完成し、見上げた時の達成感他他の職種では得られないものだと思っています。そこが設計者としての喜びであり、やりがいです。



グループ企業と女子会を開催しています

や

りがいがある

株式会社 松尾工務店
 土木一式工事業、建築一式工事業、環境事業、観光・飲食業
 鶴見区鶴見中央4-38-35
 308名（うち女性28名）
 創業102年！東京・横浜中心の建設会社。社員・家族を大切にします。

Gさん

職種

建築積算業務

勤続

入社20年目(業界歴20年目)

幼い頃、住宅の間取り図を見るのが好きで建築に興味を持ち、技術をもって働き続けられる職業に就きたいと思いこの仕事を選びました。

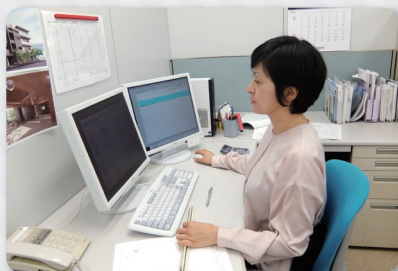
入社後、数年間は現場監督として、熟練の職人さん達と一体となり建物を造りあげました。その時の経験が私の基盤となっています。

今の部署は、設計図を基に数量を拾い出し単価を積み上げ、工事原価・利益を求め出します。入札金額のものさしとなるような工事価格を提示する業務をしています。工事によっては、お客様のところに出向き、積算内訳の説明、価格交渉をします。また予算に合わせる為に減額提案をし、設計事務所と打ち合わせ調整等を行っています。

複数の物件が重なると就業時間に影響する場合があります。そうした時に子供達のための時間をどう作るか頭を悩ませますが、一物件担当になると、そ

の担当者が重要なコスト面において、入札から受注後まで一連の業務を任されることにやりがいを感じます。

我が社は様々な部署で女性が働いています。本人のやる気次第で、男女区別なく業務を任せてもらえるのが魅力です。



資

格取得などスキルアップのチャンスが多い!

川本工業株式会社
 総合建築設備業（空調調和設備工事、給排水衛生設備工事、リニューアル工事、電気設備工事）
 中区寿町2-5-1
 286名（うち女性42名）
 横浜で創業、87年！設備の施工管理やリニューアルをしています。

Hさん

職種

提案営業

勤続

入社4年目(業界歴4年目)

私の所属しているソリューション部は、補助金や省エネルギー提案を活用した営業支援を行っています。資料を作成し、営業に随行してお客様に提案をしています。

私が転職する際に重視したポイントは、「子育てしながら働ける職場」です。そのため勤務地が近く、子育て中の女性が多い当社に決めました。

建設業では、資格がないとできない仕事もあります。当社は、資格取得を目指した勉強会が毎年開催されており、サポート体制が整っています。私は、入社後に電気工事士や管工事施工管理技士を取得することができました。合格すると、試験の

社内勉強会



費用を会社が負担してくれるのも良い点です。

文系出身で設備知識がなくても、子育て中でも資格がとれたのは、前向きに仕事に取組む気持ちがあったからだと思います。「自分はこうしたい」と発信することで、協力してくれる人と出会うチャンスが増えました。社内研修や社外セミナーなど活用できるものには積極的に参加して、自分のスキルを磨いていった結果、任される仕事も増え、昨年より成長したなと実感しています。

勤務中





と人との繋がりを大切にする仕事 ～地域貢献のできる仕事～

I さん

岡山建設株式会社
建築一式工業業
西区御所山町6-2
21名(うち女性3名)
横浜で創業して72年。安心をカ
タチに変える建設会社です。

職種 施工管理

勤続 入社20年目(業界歴20年目)

私たちの仕事は建物をつくること・使いやすくすること・修繕することです。

父が土木の仕事をしていました。子供の頃からそばにはいつもものづくりがありました。これがこの仕事に就いた1番の理由となっています。

私は仕事をしている中で、計画通り現場が進んで完成していく過程、キレイに現場が完成したこと、お客様のありがとう・気持ちよく使ってますのお声、この3つがなによりもうれしいです。

お客様も様々で法人様から個人のお客様、時には園児もお客様です。幼稚園や保育園の新築・改修工事を行うと工事が終わっても「運動会見に来てね」とか「お祭りがあるから参加してくださいね」とうれしいお声掛けをいただきます。

お祭りに参加させていただくと園児の笑顔に間近で触れ合うこともでき、父兄の皆様とも楽しい時間

を過ごすことができます。

お使いいただく全ての人が安心して笑顔で暮らしていけることを、カタチにしたい。

私たちの仕事は、工事の完成が終わりではありません。建物がある限り、お使いいただいている間はずっとお客様。こんなにたくさんの方との繋がりが大切な仕事は他にないと思っています。



設業界でも産休・育休・有給休暇が取れる!

J さん

扶桑電機株式会社
電気設備工事・通信・情報設備
工事・空調・給排水設備工事、
リニューアル建築工事業
港北区新横浜2-12-8
64名(うち女性10名)
お客様のニーズに応え、ハイク
オリティな施工管理を行う会社

職種 事務職

勤続 入社5年目(業界歴5年目)



私がこの仕事を選んだ理由は、会社説明会に参加した際、女性社員の方がパソコンで図面を描いているのを見て単純に「面白そうだな。やってみたいな」と感じ

た事と、扶桑電機なら一般事務だけでなくCADを使った図面の作成など専門的な仕事にチャレンジでき、自分自身がスキルアップできると感じた所です。難しい仕事ですが毎日が新しく心地よい刺激と充実感に満ちています。

この業界は男性社員が多いですが、産休・育休は取得できます。私の会社でも実際に取得した女性社員はいました。女性社員は少ないですが、しっかり

取得できるので安心です。以前まで

は、有給休暇を取得しづらい環境でしたが、今は取得しやすい環境になりました。なので、予定のある時は早めに申請して、有給休暇を取得しています。

このように産休・育休も取得できるので安心して働くことができます。みなさんも私と一緒に新たな分野に挑戦してみませんか?



横浜市女性活躍推進協議会 建設業界分科会の活動

平成28年4月、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（いわゆる女性活躍推進法）の施行に合わせて、横浜市内の経済団体と行政、関係機関で構成される「横浜市女性活躍推進協議会」が設置されました。

そして、この協議会の平成29年度の活動として「建設業界」分科会が始まった際、私たち市内の建設関連企業10社の社員が参加し、「横浜市の建設業界の魅力を一般の方々に知ってもらうためにはどうしたら良いのか?」、「業界全体で女性活躍を進めていくための課題と解決策は?」、「建設業界だからこそできる地域貢献の形は?」など、いくつかのテーマについて、皆で検討を行ってきました。

このパンフレットも、その活動の中で、市内の皆さんに建設業界で働く女性の視点で魅力を伝えたいと考え、作成したものです。

業界の魅力や仕事のやりがいなどを紹介していますので、是非ご覧ください。

平成29年11月18日
横浜市女性活躍推進協議会

印刷・発行：横浜市政策局男女共同参画推進課
Tel. 045-671-2017

監修：横浜市建築局営繕企画課

